

令和6年9月20日
海事局船員政策課

令和6年度「船員安全・労働環境取組大賞（SSS大賞）」決定！

海事局では、船員の安全や労働環境の向上に係る優れた取組を「船員安全・労働環境取組大賞」として表彰し、その取組の普及啓発、活用促進を図っています。

本年8月のトリプルエス大賞選考委員会での審査の結果、本年度は2件（大賞1件、特別賞1件）の取組が選定されました。

受賞者については以下のとおり海事局長表彰を行います。

1. 船員安全・労働環境取組大賞（SSS大賞）とは

「船員安全・労働環境取組大賞」は、第12次船員災害防止基本計画における取組の一環として実施している表彰制度。この大賞の略称は「SSS（トリプルエス）大賞」（Award for **S**afety and **S**mart Environment for **S**eafarers）です。

2. 受賞者の概要等（詳細は別紙参照）

「船員安全・労働環境取組大賞」

受賞者：明和海運株式会社

取組の名称：スロップタンク洗浄・排出自動化システム

「船員安全・労働環境取組特別賞」

受賞者：向島ドック株式会社

取組の名称：Stay close to the environment

人、環境、世界の目まぐるしい変化に対する船を目指して

3. 表彰授与式

日時：令和6年9月25日（水）14：00

場所：国土交通省海事局長室

（千代田区霞が関2-3-1 中央合同庁舎3号館9階）

内容：海事局長より表彰状を授与

※全体取材及びカメラ撮り可。

取材を希望される方は、令和6年9月24日（火）17時までに下記メールアドレス宛にご連絡ください。



【問い合わせ先】

海事局船員政策課労働環境対策室 小泉、広瀬

（代表）03-5253-8111（内線）45-146、45-144

（直通）03-5253-8652

（メール）hqt-senin@mlit.go.jp

【船員安全・労働環境取組大賞】

○受賞者：明和海運株式会社

○取組名称：スロップタンク洗浄・排出 自動化システム

- 内航ケミカルタンカーのバルブ開閉作業、ポンプ発停操作、スロップタンク洗浄作業及びスロップタンク洗浄水排出作業を遠隔自動化

先進的	・ケミカルタンカーにおけるスロップタンク洗浄作業・タンク洗浄水排出作業の遠隔自動化システムの開発・船舶導入は世界初
模範的 実践的	・大手内航船社などから多数問合せあり ・船員からの評価も高く、来年度建造船にも導入予定
効果的	・不規則に行われる洗浄・排出作業に伴う勤務・待機時間を解消 ・自動化により労働時間の短縮を実現（年間 36 時間→1.5 時間/隻） ・作業の安全性を確保（夜間、荒天時の甲板上での作業不要）

【船員安全・労働環境取組特別賞】

○受賞者：向島ドック株式会社

○取組名称：Stay close to the environment

- 人、環境、世界の目まぐるしい変化に対する船を目指して
- むかいしまの開発就航（499G/T, 貨物船）
 - ①リチウムイオン電池搭載。
 - ②ジョイスティックコントロールシステムの搭載。バウスラスタの制御をジョイスティックに統合制御。
- 労働環境向上の取組
 - ③海上勤務・陸上勤務を選択できる組織体制、仕組みづくり
 - ④船長の配乗を固定配乗から変動配乗にシフト

先進的	(①) 発電機 1 台又は電池単独での運航が可能であり、内燃機関の運転時間が大幅に減少。 (②) 狭い海域や離着岸での正確・柔軟な操船が容易。
模範的 実践的	(①) この技術は他の船種にも応用可能。内航船で主流の GT499 船の汎用推進システムの活躍を期待。 (②) 幅広い船舶に応用可能。海運業界全体の安全運航供給に向け、機器の使用状況を元に更なる技術開発の向上と普及に努力。
効果的	(①) 機関部の業務負担軽減、低騒音・低振動による船内環境向上 (②) 経験, 知識, 勘に依存していた操船技術を科学技術でサポートし、技術習得・精神的疲労を軽減。 (③) 船員としての知識を生かしながら一時的な陸上勤務が可能。 (④) 船員間のコミュニケーションの活発化、離職率低下、技術とモチベーションの向上